

I 第45週の発生動向 (2015/11/2~11/8)

1. 手足口病については、弘前保健所管内で**警報**が解除されました。上十三保健所及びむつ保健所管内では**警報**が継続しています。
2. RSウイルス感染症については、患者報告数が前週の75人から85人に増加しました。今後の発生動向に注意が必要です。
3. 感染性胃腸炎については、患者報告数が前週の129人から155人に増加しました。今後の発生動向に注意が必要です。

II 第45週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東青 (東地方保健所・青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
	小児科 内科															
インフルエンザ															0	
小児科	RSウイルス感染症	20	2.50	28	3.11	8	0.80	13	2.60	14	2.33	2	0.50	85	2.02	10
	咽頭結膜熱	5	0.63	2	0.22	4	0.40					2	0.50	13	0.31	-1
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	1.13	16	1.78	26	2.60	2	0.40	3	0.50	1	0.25	57	1.36	3
	感染性胃腸炎	32	4.00	30	3.33	28	2.80	26	5.20	29	4.83	10	2.50	155	3.69	26
	水痘	5	0.63	2	0.22	4	0.40			1	0.17	1	0.25	13	0.31	-2
	手足口病	10	1.25	11	1.22	6	0.60	11	2.20	12	2.00	30	7.50	80	1.90	-31
	伝染性紅斑	1	0.13	1	0.11	3	0.30					1	0.25	6	0.14	-1
	突発性発しん	5	0.63	3	0.33	10	1.00			6	1.00	2	0.50	26	0.62	4
	百日咳															0
	ヘルパンギーナ			1	0.11	5	0.50	3	0.60					9	0.21	-1
流行性耳下腺炎	6	0.75	2	0.22	1	0.10					1	0.25	10	0.24	0	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	0.50			3	1.50							4	0.36	-5
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎					2	2.00					8	8.00	10	1.67	5
	無菌性髄膜炎															0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0

は警報、 は注意報。「空欄」:患者発生無し。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患):東地方+青森市5人、弘前2人(2015年計:258人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類全数把握疾患):東地方+青森市1人(2015年計:16人)

IV 病原体検出情報 検出情報はありませんでした。

感染症の窓

RSウイルス感染症(五類定点把握疾患)

急増中です!!

RSウイルス(respiratory syncytial virus:RSV)感染症は、RSVの感染による呼吸器の感染症です。乳児期の発症が多く、何度も感染と発病を繰り返しますが、生後1歳までに半数以上が、2歳までにほぼ100%の児がRSVに少なくとも1度は感染するとされています。

通常4日~5日の潜伏期間の後、初感染の乳幼児では上気道症状(鼻汁、咳など)から始まり、その後下気道症状が出現します。38~39℃の発熱が出現することがあり、また、25~40%の乳幼児に気管支炎や肺炎の徴候がみられます。

RSV感染症は例年冬季に報告数のピークが見られます。今年の全国における定点当たり報告数は、7月以降徐々に増加傾向を示し、第44週に1.51人/定点となりました。青森県においても全国と同様増加傾向で、第44週に1.79人/定点となり、全国の数値を上回りました。第45週は2.02人/定点で、今後の発生動向に注意が必要です。

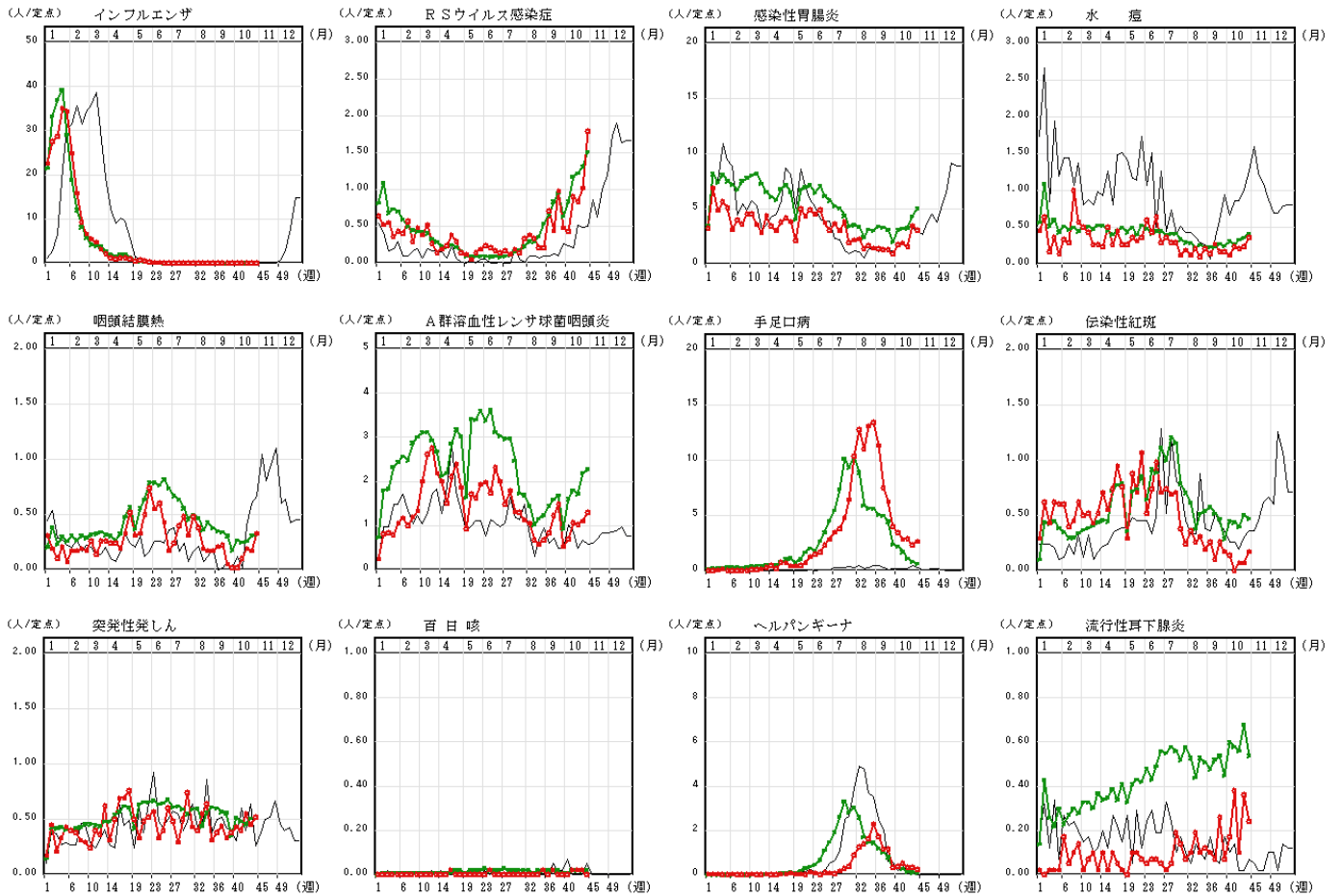
RSV感染症の感染経路は飛沫感染と接触感染です。予防対策は、乳幼児に接する人はマスクを着用すること、子どもたちが触れるおもちゃ、手すりなどはこまめにアルコールや塩素系消毒剤で消毒すること、流水・石けんによる手洗いの励行です。

関心のある方は、「RSウイルス感染症Q&A」もご覧ください。(http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html)

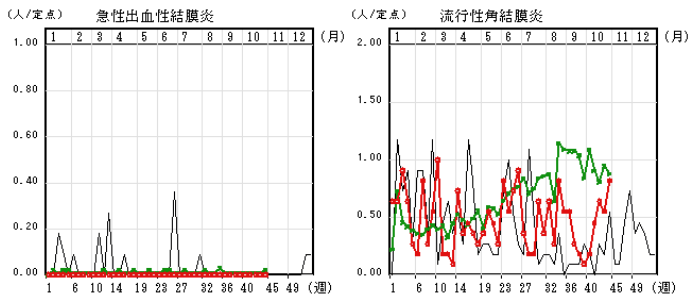
【参考】厚生労働省HP

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2015年第44週)

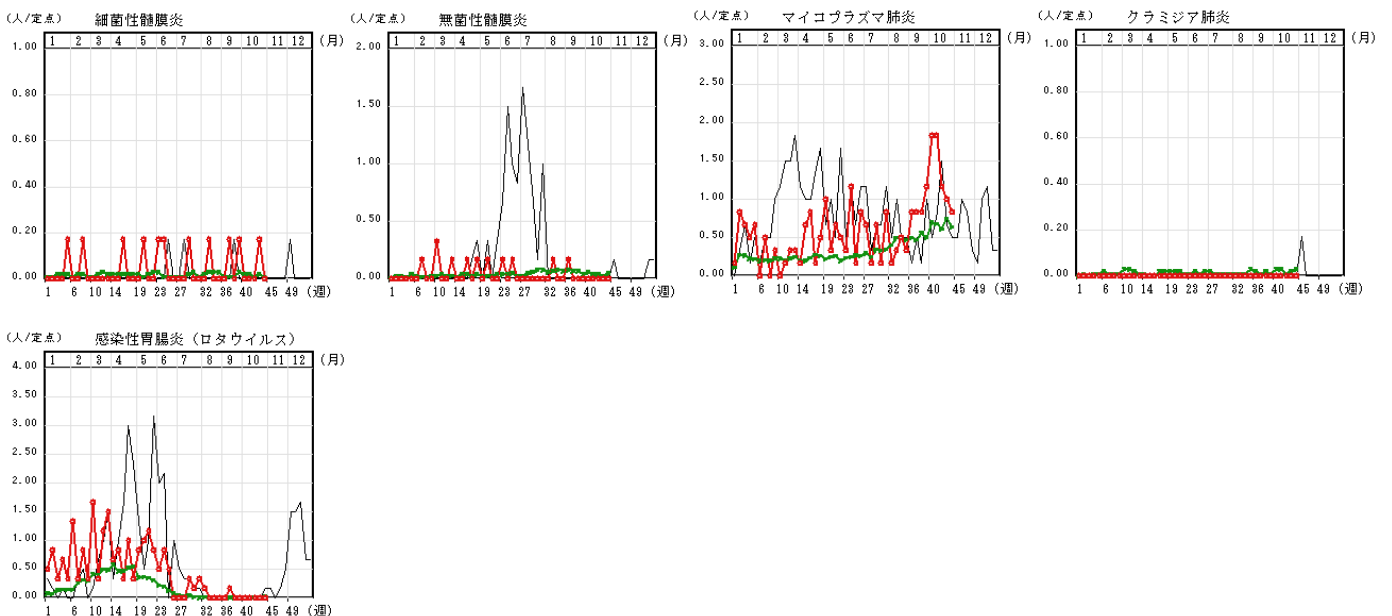
グラフの説明 ○—○は2015年青森県、——は2014年青森県、×—×は2015年全国



IX 眼科定点把握疾患週別推移 (2015年第44週)



X 基幹定点把握疾患週別推移 (2015年第44週)



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成17年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

第45週は報告がありませんでした。

平成27年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14-17週	18-22週	23-26週	27-30週	31-35週	36-39週	40-43週	44週	
介護・老人福祉関係施設	件数	7	5	1	0	2	0	0	0	0	0	0	15
	発症者数	107	94	47	0	27	0	0	0	0	0	0	275
児童・婦人関係施設等	件数	3	0	1	1	0	1	1	0	0	2	1	10
	発症者数	61	0	5	19	0	14	28	0	0	30	29	186
障害関係施設	件数	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	発症者数	0	0	10	0	0	16	0	0	0	0	0	26
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	10	5	3	1	2	2	1	0	0	2	1	27
	発症者数	168	94	62	19	27	30	28	0	0	30	29	487